

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	長期縦断的疫学調査を基盤とする変形性膝関節症、フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアに関わる新しい診断技術の確立
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
新潟県十日町市松代地区(旧松代町)で行われた「松代膝検診」受診者 実施された対象年：1979年、1986年、1993年、2000年、2007年、2010年、2013年、2016年、2019年	
③概要	
松代膝検診は特定検診（以前の住民健康診断）に併せて行われた健康状態、膝の老化と変形性膝関節症に関する住民調査です。新たな研究ではこれまで蓄積された過去の検診の結果を用いて膝関節症だけでなく、フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアといった近年大きく着目される疾患群との関連を解明します。	
④申請番号	2020-0143
⑤研究の目的・意義	現在診断方法が明確に確立していない変形性膝関節症、フレイル、ロコモティブシンドローム、サルコペニアといった病気に関連を解明し、自動診断ソフトの開発などを行います。これにより健康寿命延伸に向けた予防方法、早期治療への学術的な基礎を構築します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年7月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	調査で得られたデータは過去の研究の段階ですでに匿名化されており、個人が特定できない状態で利用されていました。今後も匿名化された状態でデータ分析に用いられます。研究期間で情報が個人が特定できるような状態に戻されることはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	利用されるデータには年齢、性別、体重、身長、医師診察項目（臨床症状など）、問診表（現病歴、既往歴、生活習慣などのアンケート）、検査データ（体組成、筋力、骨密度、尿中マーカー、歩行解析、姿勢測定）、画像所見（立位正面単純X線）が含まれます。
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 フレイル予防のための運動器科学講座 古賀寛 整形外科科学分野 谷藤理、望月友晴、縄田厚 自然科学研究科 森隆裕

	<p>医学部保健学科 坂上勇太、小林公一、坂本信 共同研究機関：新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター、開志 専門職大学情報学部、新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学 科、二王子温泉クリニック</p>
⑩ 試料・情報の管理について 責任を有する者	<p>本学：新潟大学大学院医歯学総合研究科フレイル予防のための運動 器科学講座 古賀寛 共同研究機関：新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター 西野 勝敏</p>
⑪ お問い合わせ先	<p>所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科フレイル予防のための運動 器科学講座 氏名：古賀寛 Tel：025-227-2272 E-mail：hiroshi-koga@med.niigata-u.ac.jp</p>